



## Media Release

リリース日: 2015年7月29日

### **ANZ は女性が経済的に平等となるような支援策を立ち上げます** —ANZ の最新レポートでは女性の収入が男性よりも 構造的に **70 万ドル**低いという点を指摘しています—

ANZ は、経済的な平等を実現するため、構造的な偏見とそれに続く職場や退職後の経済的な不利な立場に取り組むため、女性を支えるための新しい支援策を発表致しました。

この発表は、ANZ が最新のリサーチとしてオーストラリアにおける経済的な男女不平等を明らかにした発表に続くものです。この中で、ANZ は、オーストラリアの女性の収入は生涯にわたり平均的に男性よりも **70 万ドル**低いという点を指摘しています。

ANZ の最高経営責任者であるマイク・スミスは「多様性を推進し、男女平等に取り組むことは、私たちのビジネスにおける優先課題です。これは、平等賃金である点や、リーダーシップにおいて女性が平等に占めているという点においてです。職場における男女平等を完全に実現させるためにまだ多くのことを成し遂げる必要があります、まだ達していないとの認識を抱きながら、本日の発表は我々自身がどのように職場や退職時の不平等に取り組むべきか再考を促すものでもあります」と述べています。

ANZ はオーストラリアにおいて新しい下記の支援策に取り組みます：

- ・有給・無給の育児休暇取得者に対してもこれまでの **12 ヶ月**ではなく **24 ヶ月**の退職年金を復帰時に支給
- ・退職時における格差の解消に取り組むため、全ての女性社員に年 **500 ドル**の追加の退職年金を支給
- ・退職年金が **5 万ドル**以下のお客さまに対して、退職年金に関する無料のアドバイスを提供
- ・女性のニーズに合わせて対応するフィナンシャルプランナーの育成を実施

ANZ グローバル・ウェルネス部門のジョイス・フィリップスは「女性はグローバル経済において重要な役割を担っています。しかし、我々のレポートでは女性は男性よりも **36%**収入が低く、退職年金はおおよそ半分と明らかにしています。時間をかけ、私たちは新しい支援策が ANZ における女性の経済的安定の向上に寄与すると考えています」と述べています。

ANZ が発表した新しいレポート「**経済的男女平等達成への障壁**」では、男女間における経済的な不平等の背景について分析しています。その中で、女性のライフサイクルを子ども時代から退職時まで図表化し、教育、収入、キャリア、リーダーシップ、資産形成を比較しています。このレポートは、フルタイム雇用の女性が男性に比べて週平均 **295 ドル**、年間 **1 万 5 千ドル**低い点について説明し、女性は男性よりも平均して **18.8%**収入が低く、**90%**の女性が退職時の貯蓄が不十分であり、**15%**の女性が退職時に貧困状態に陥りそうであると指摘しています。

フィリップスは「私たちは女性が経済的に不平等であると分かっているにもかかわらず、この分析では、女性の経済的な将来性を限定するものが、職場や教育、社会・法制度などの既存の構造的な偏見にあると指摘しています。ANZ では、女性の成功と将来における経済的な幸せを支援するために、この不平等に取り組む、経済界や社会における制度の再設計を働きかけようとしています」と述べています。

この ANZ のレポートは、[www.anz.com/womensreport](http://www.anz.com/womensreport) よりアクセス可能です。ANZ では、ジェンダーにおけるダイバーシティを広めるため、アカデミー賞受賞映画監督の [ジェーン・カンピオン氏作成によるショートフィルム](#)（日本語のサブタイトル付き）を作成し、ソーシャルメディア上で **#equalfuture** の使用を呼びかけています。**#equalfuture** の 1 件のつぶやきにつき **1 ドル**（**10 万ドル**まで）International Development Women's Agency に寄附することを約束しています。

メディアリリースの問合せ先:

ステファン・リース      メディアリレーションヘッド  
Tel: +61 409 65551

ANZ は、1969 年に東京に駐在員事務所を設立、その後 1985 年に銀行業認可を受け東京支店を開設しました。1990 年には大阪支店を、2010 年には名古屋出張所をそれぞれ豪州系の銀行として初めて開設しました。日本において、個人のお客さまから、金融法人や大手事業法人のお客さままで、幅広いサービスを提供している豪州系銀行です。ANZ グループは今年で創業 180 周年を迎えます。

オーストラリア・ニュージーランド銀行

[商号] オーストラリア・アンド・ニュージーランド・バンキング・グループ・リミテッド (銀行)

東京支店

大阪支店

名古屋出張所

100-6333

530-0001

450-6215

東京都千代田区丸の内二丁目4番1号

大阪市北区梅田二丁目2番2号

名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

丸の内ビルディング33階

ヒルトンプラザウエストオフィスタワー17階

ミッドランドスクエア15階